福島市保健所　感染症だより

海外旅行を楽しむために感染症に注意しましょう！

　渡航先や旅行先での行動によって異なりますが、最も多いのは食べ物や水を介した**消化器系の感染症**です。また、日本では発生していない、**動物や蚊・ダニ**などが媒介する感染症が海外で流行している地域も多く、注意が必要です。

　全国的に麻しんの報告が続いており、**海外から帰国後の発症例**と**その患者からの感染**事例が増えています。（詳しくは裏面へ）

安心して旅行するため、感染症に関する**正しい知識**と**予防方法**を身につけましょう！

【首相官邸】
海外での感染症対策

海外で注意すべき代表的な感染症

●食べ物や**水**を介した感染症

【感染症】E 型肝炎、A 型肝炎、赤痢等

【症　状】発熱、下痢、倦怠感等

●動物を介した感染症

【感染症】狂犬病、MERS、オウム病

【症　状】発熱、倦怠感等

●蚊や**ダニ**を介した感染症

【感染症】マラリア、デング熱、日本脳炎等

【症　状】高熱、発疹、頭痛等

【厚生労働省 HP】
ここに注意！海外渡航にあたって

海外への渡航を計画する前に

・自分が受けた予防接種について、**母子手帳**などで確認

・時間的に余裕をもって、医師に予防接種の相談をする（免疫がつくのに時間がかかる）

出発前に確認

・渡航先で**流行している感染症について**確認する

【厚生労働省検疫所】
FORTH

【外務省 HP】
たびレジ

旅行中に注意すること

・**生水、氷、カットフルーツ、生野菜**の入ったものを食べることは避ける

・ 食事は、**十分に火の通った信頼できるもの**を食べる

・ 蚊・ダニに刺されないように、**服装に注意し、必要があれば虫よけ剤を使う**

・ 動物は、狂犬病等のウイルスをもっていることがあるため、むやみに**近寄ったり、触らない**

帰国時・帰宅後に体調が悪くなったら

【帰国時】

・検疫所へ相談

【帰宅後】

医療機関へ海外渡航したことを**事前に伝え**てから、受診

6月1日から7日はHIV検査普及週間です

HIV とはヒト免疫不全ウイルスのことで、ヒトの免疫細胞に感染してこれを破壊し、最終的に後天性免疫不全症候群（エイズ）を発症させるウイルスです。感染経路は**性行為による感染、血液感染、母子感染**があります。感染しているかを確認するには、病院や保健所で検査を受けることが必要です。

●福島市保健所　HIV・梅毒検査（要予約）
日時：毎週木曜日（祝日・第5を除く）**9:15～11:00**

6月5日（木）は午後（13:30～18:20受付）も検査を実施します！

詳しくは福島市HPへ

※事前に検査理由等、問診を実施しています。**採血時に体調不良となる方**や**血管が細い**方等は医療機関をご案内する場合があります。

全国で麻しんの報告が続いています

2025 年の3月以降、全国での麻しん患者の報告が急増しています。

麻しんの主な感染経路は空気感染でその**感染力は非常に強く**、免疫を持っていない人が感染すると**ほぼ１００％発症する**と言われています。また、妊婦が麻しんに感染すると早産や流産を引き起こすことがあります。

【厚生労働省 HP】
麻しんについて

●麻しんに感染すると

潜伏期間：10～12日　　2～4日間　　3～5日間

麻しん感染	カタル期	発疹期	回復期
	風邪のような症状の出現（38℃前後の**発熱**や**咳**、**鼻水**）	一度熱が下がるが、**再び高熱** 身体に**発疹**が出現	発疹は退色 発熱もなくなる

症状出現1日前～解熱後3日目までは他人に感染させる期間です

●予防

個人でできる唯一有効な予防方法は、2回の**ワクチン接種**です。

～麻しん風しん混合ワクチン定期予防接種（無料）の対象者～
〇第１期（１回目）：**１歳**から**２歳未満**まで
〇第２期（２回目）：小学校入学前の１年間（平成３１年４月２日から令和２年４月１日生まれ）

※令和６年度に１期２期の対象者だった方（令和４年度生まれ・平成３０年度生まれ）は、ワクチンの供給不足による特例措置で、今年度も無料で受けられます。

【福島市 HP】
定期予防接種を受けましょう

●麻しんかも…と思ったら

医療機関に**事前に連絡**をし、医療機関の指示に従い受診してください。
また、移動の際は可能な限り**公共交通機関の利用は避けて**ください。

発行日：令和７年４月２３日　　発行：福島市保健所　感染症・疾病対策課
住所：〒９６０－８００２　福島県福島市森合町１０-１
電話番号：感染症対策係　０２４-５７２-３１５２